

(様式6)

公共事業新規箇所評価調書

評価確定日（令和3年8月10日）

事業コード	R3-建-新-02		区 分	● 国庫補助 ○ 県単独
事業名	地方道路交付金事業（改築）		部局課室名	建設部 道路課
事業種別	バイパス		班 名	調整・企画管理班 (tel)018-860-2483
路線名等	国道101号		担当課長名	課長 川辺 透
箇所名	山本郡八峰町峰浜水沢		担当者名	主幹（兼）班長 碓石 信太郎
関連	政策コード	04	政策名	秋田の魅力が際立つ人・もの交流拡大戦略
	施策コード	05	施策名	県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備
	指標コード	02	施策目標(指標)名	高速道路を補完し、広域交流を促進する幹線道路網の形成

1. 事業の概要

事業期間	R4～R11（8年）	総事業費	17.2億円	国庫補助率	64.90																																																																														
事業規模	延長 L=1,900m 幅員 W=6.5(9.5)m (1.50-3.25-3.25-1.50) m																																																																																		
事業の立案に至る背景	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国道101号は、青森県青森市と秋田県秋田市を結ぶ一般国道である。主要都市である秋田市、男鹿市、能代市、青森市を連絡する幹線道路として、物流や観光などの産業振興や、救急医療、地域防災の機能を担う極めて重要な路線である。 ○ 当該区間は車道幅員が狭小で見通しの悪いカーブも存在し、交通事故が多発している。また、歩道幅員も狭小で、峰浜小学校に通学する児童や駅などの周辺施設を利用する地域住民が危険な状況にさらされている。こうしたことから地元から道路整備を求める要望書が提出されており、整備の優先度は高い。 ○ 道路利用者及び地域住民の安全を確保するとともに、第二次緊急輸送道路にも指定されている本路線の機能向上を図るため、早期に整備を実施する必要がある。 																																																																																		
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高速道路を補完し、広域交流を促進する幹線道路網を形成する路線として機能を強化 ○ バイパス整備による安全で円滑な交通の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・線形改良および幅員の確保による車両等通行の安全性向上 ・通過交通の排除による沿線住民の安全性向上 ○ 緊急輸送道路としての機能を向上（第二次緊急輸送道路） 																																																																																		
事業費内訳	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>全 体</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">事業費</td> <td>事業費</td> <td>1,720,000</td> <td>70,000</td> <td>150,000</td> <td>250,000</td> <td>1,250,000</td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内訳</td> <td>工事費</td> <td>1,200,000</td> <td></td> <td></td> <td>50,000</td> <td>1,150,000</td> </tr> <tr> <td>用補費</td> <td>360,000</td> <td></td> <td>100,000</td> <td>200,000</td> <td>60,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内訳</td> <td>その他</td> <td>160,000</td> <td>70,000</td> <td>50,000</td> <td></td> <td>40,000</td> </tr> <tr> <td>財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内訳</td> <td>国庫補助</td> <td>1,116,280</td> <td>45,430</td> <td>97,350</td> <td>162,250</td> <td>811,250</td> </tr> <tr> <td>県債</td> <td>543,300</td> <td>22,100</td> <td>47,300</td> <td>78,900</td> <td>394,800</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内訳</td> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>60,420</td> <td>2,470</td> <td>5,350</td> <td>8,850</td> <td>43,950</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td colspan="5"> 路線測量 道路詳細設計 橋梁設計 用地測量 建物調査 用地補償 本工事 用地補償 本工事 用地補償 </td> </tr> </tbody> </table>							全 体	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度以降	事業費	事業費	1,720,000	70,000	150,000	250,000	1,250,000	経費						内訳	工事費	1,200,000			50,000	1,150,000	用補費	360,000		100,000	200,000	60,000	内訳	その他	160,000	70,000	50,000		40,000	財源						内訳	国庫補助	1,116,280	45,430	97,350	162,250	811,250	県債	543,300	22,100	47,300	78,900	394,800	内訳	その他						一般財源	60,420	2,470	5,350	8,850	43,950	事業内容	路線測量 道路詳細設計 橋梁設計 用地測量 建物調査 用地補償 本工事 用地補償 本工事 用地補償				
		全 体	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度以降																																																																													
事業費	事業費	1,720,000	70,000	150,000	250,000	1,250,000																																																																													
	経費																																																																																		
内訳	工事費	1,200,000			50,000	1,150,000																																																																													
	用補費	360,000		100,000	200,000	60,000																																																																													
内訳	その他	160,000	70,000	50,000		40,000																																																																													
	財源																																																																																		
内訳	国庫補助	1,116,280	45,430	97,350	162,250	811,250																																																																													
	県債	543,300	22,100	47,300	78,900	394,800																																																																													
内訳	その他																																																																																		
	一般財源	60,420	2,470	5,350	8,850	43,950																																																																													
事業内容	路線測量 道路詳細設計 橋梁設計 用地測量 建物調査 用地補償 本工事 用地補償 本工事 用地補償																																																																																		
調査経緯	○ 令和2年度 道路予備設計																																																																																		
上位計画での位置付け	○ 第3期ふるさと秋田元気創造プランにおける重点戦略「秋田の魅力が際立つ人・もの交流拡大戦略」を推進する事業																																																																																		
関連プロジェクト等	○ 第2次八峰町総合振興計画																																																																																		
事業を取り巻く情勢の変化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 八峰町から道路整備に関する要望書が提出されている。 ○ 国道101号整備促進期成同盟会から道路整備に関する要望書が提出されている。 																																																																																		
事業効果把握の手法	<table border="1"> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="4">県管理国道改良率</td> </tr> <tr> <td>指標式</td> <td colspan="4">改良率（県管理国道改良済延長／県管理国道実延長）</td> </tr> <tr> <td>指標の種類</td> <td>○ 成果指標</td> <td>● 業績指標</td> <td>低減指標の有無</td> <td>○ 有 ● 無</td> </tr> <tr> <td>目標値 a</td> <td colspan="2">94.1% (R3末)</td> <td rowspan="2">データ等の出典</td> <td rowspan="2">道路課調べ</td> </tr> <tr> <td>実績値 b</td> <td colspan="2">94.2% (R2末)</td> </tr> <tr> <td>達成率 b/a</td> <td colspan="2">100.1%</td> <td>把握の時期</td> <td>令和3年6月</td> </tr> </table>					指標名	県管理国道改良率				指標式	改良率（県管理国道改良済延長／県管理国道実延長）				指標の種類	○ 成果指標	● 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無	目標値 a	94.1% (R3末)		データ等の出典	道路課調べ	実績値 b	94.2% (R2末)		達成率 b/a	100.1%		把握の時期	令和3年6月																																																		
指標名	県管理国道改良率																																																																																		
指標式	改良率（県管理国道改良済延長／県管理国道実延長）																																																																																		
指標の種類	○ 成果指標	● 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無																																																																															
目標値 a	94.1% (R3末)		データ等の出典	道路課調べ																																																																															
実績値 b	94.2% (R2末)																																																																																		
達成率 b/a	100.1%		把握の時期	令和3年6月																																																																															

2. 所管課の1次評価

観 点	評価の内容(特記事項)	評 価 点
必 要 性	○ 見通しの悪いカーブが存在するほか、車道幅員が狭隘な区間や、勾配4.0%以上の急勾配区間が存在し人身事故も発生しているため、早期に整備する必要がある。	30点
緊 急 性	○ 当該区間の周辺には代替となる幹線道路が無いことから、事故等により通行止めとなった場合、広域的な迂回が必要となる。 ○ 当該箇所南側の能代市竹生地区ではバイパス事業を実施中であるほか、更に南側では須田バイパスが供用されており、一連の整備効果を発揮するためには、早期の事業化が必要である。	13点
有 効 性	○ 第二次緊急輸送道路に指定されており、道路整備による機能向上が期待される。 ○ 最寄りの救急医療施設である能代厚生医療センターへのアクセス道路であり、地域医療支援の観点からも有効性は高い。 ○ 青森県境には世界自然遺産白神山地があり、秋田県側からのアクセス路として観光振興に寄与している。	12点
効 率 性	○ 事業の費用便益比は1.53であり効率性は高い。 ・総費用の現在価値 14.8億円 ・総便益の現在価値 22.7億円 ○ 計画交通量は4,500台/日である。	15点
熟 度	○ 八峰町より道路整備に関する要望書が提出されている。 ○ 国道101号整備促進期成同盟会より、道路整備に関する要望書が提出されている。	15点
判 定	ランク (● I ○ II ○ III)	85点
	判定ランク I であり、事業実施箇所としての優先度はかなり高く、事業を実施すべきである。	
総 合 評 価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留	
	評価結果から、事業実施箇所としての優先度が高く、事業を実施すべきと考える。	

3. 総合政策課長の2次評価

総合評価	○ 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
X	

4. 財政課長意見

意見内容	○ 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
X	

5. 最終評価(新規箇所選定会議)

総合評価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
事業実施は妥当である。	

6. 評価結果の当該事業への反映状況等(対応方針)

計画的な実施に努める。

7. 公共事業評価専門委員会意見

県の対応方針を可とする。

公共事業箇所評価基準

評価種別 新規箇所評価
適用基準名 道路改築事業 (地域間交流・連携促進)

事業コード (R3-建-新-02)
箇所名 (山本郡八峰町峰浜水沢)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	道路の現状の問題				
	道路構造上の欠陥箇所数 ・車道幅員<5.5m ・最小半径<100m ・最急勾配>4% ・冬期堆雪巾なし	3箇所以上	17	12	・最急勾配4.3% ・冬期堆雪巾なし
		2箇所	12		
		1箇所	7		
		該当箇所なし	0		
	道路環境上の欠陥該当項目 ・現道の混雑度 ≥ 1.0 ・走行速度 $\leq 30\text{km/h}$ ・現道の事故率 ≥ 50 件 ・重大交通事故が発生 ・通学路指定で歩道なし ・バス路線で歩道なし	3項目以上該当	18	18	・重大事故発生 (H21, H28) ・通学路指定で歩道狭小 ・バス路線で歩道狭小
		2項目該当	13		
		1項目該当	8		
		該当項目なし	0		
計		35	30		
緊急性	道路をとりまく環境等				
	関連事業の有無 ・県の主要プロジェクト ・地域振興プロジェクト ・ほ場整備等の他事業	あり	7	0	
		なし	0		
	緊急度の高い課題の有無 老朽橋、災害危険箇所、迂回路の確保 冬期通行不能区間等	あり	7	7	・交通事故の際、迂回が発生
		なし	0		
	同一路線の整備状況	整備済み	6	6	・須田バイパス ・竹生バイパス
		未整備	0		
計		20	13		
有効性	道路の位置づけ				
	緊急輸送道路	第1次輸送道路	5	4	・第2次輸送道路
		第2次輸送道路	4		
		第3次輸送道路	3		
		指定なし	0		
	救急医療施設へのアクセス	アクセス性向上に大きく貢献	5	4	・二次緊急医療施設である「能代厚生医療センター」へのアクセス性向上
		アクセス性向上に貢献	4		
アクセス性向上に一定の効果		3			
観光・産業の活性化	活性化に大きく貢献	5	4	・世界自然遺産白神山地	
	活性化に貢献	4			
	活性化に一定の効果	3			
計		15	12		
効率性	事業の投資効果等				
	費用便益比 (B/C)	1.0以上	10	10	・B/C=1.53
		1.0未満	0		
	計画交通量	4,000台/日以上	5	5	・4,500台/日
		1,000台/日以上~4,000台日/未満	3		
1,000台/日未満		0			
計		15	15		
熟 度	地元の状況				
	地元ニーズ	要望あり	10	10	・八峰町より要望書
		要望なし	0		
	地元の協力体制	あり	5	5	・国道101号整備促進期成同盟会より要望書
		なし	0		
計		15	15		
合計			100	85	

2. 判 定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	判定ランクIであり、事業実施箇所の優先度はかなり高く、事業を実施すべきである
II	優先度が高い	60点以上~80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		